

あっとほ～む☆たいむす

ヒロ薬品は、お薬・介護・リハビリ・生活のご相談を総合的にサポートさせて頂いています！

2022年1月号 VOL. 193

あけましておめでとうございます



ヒロ薬品の部門長の『抱負』をお伝えし新年のご挨拶に致します。
本年もどうぞよろしくお願いいたします

ヒロ薬局

新年おめでとうございます

ヒロ薬局は昨年の9月に新築のビルに移転しました。広く働きやすい環境となり、気持ちも一新して業務に励んでいます。本年1月より、LINEを利用して処方箋を送付頂けるサービスを開始いたします。待ち時間の軽減をはじめお薬手帳の代わりになる便利な機能が沢山あります。ぜひご活用下さい。スタッフ一同心よりお待ちしております。本年もよろしくお願いいたします。

薬局長 高橋 寛



ヒロ薬局さくらべーる

謹んで新春のお祝い申し上げます

昨年はコロナウィルス感染が続く中においても、東京オリンピック・パラリンピック開催など明るい兆しも見える一年だったと思います。患者の皆さまにも感染対策のご協力を頂き無事に業務を続けることができました。誠に感謝いたします。本年は、感染対策にしっかり取り組みつつも、新しいことに挑戦し、更なる飛躍がなされる一年になることを願っております。皆様にとって幸多き一年でありますように、心からお祈り申し上げます。

薬局長 池上 美穂



ヒロ薬局介護サービス

新年のお慶びを申し上げます

本年もよろしくお願い申し上げます。私事ですが、長男が和太鼓を習っており練習風景を見ていると、私も「やってみたい！」という衝動に駆られました。昔から盆踊りの中心で力強く叩いている姿にあこがれを感じていました。先日、入会について聞いてみると、新型コロナの影響で入会制限をしているとのこと。コロナが落ち着いたら入会し、将来、親子で叩ける日が来ることを願って頑張りたいと思います。

所長 三上 雅史



訪問介護事業所 あっとほ～む

お健やかに新年をお迎えのことと存じます

何時も、訪問介護『あっとほ～む』をご支援いただき有難うございます。今一緒に働く仲間の皆さんは温かい気持ちで、常に向上心を持ち利用者様の事を考え、日々活動して下さっています。そんな皆さんに支えられながら、もっとその輪を広げられる様に新たな出会いを期待し、今年も更に頑張っ

て参ります。どうぞ、よろしくお願い致します。

所長 前嶋 寿美江

通所介護事業所 すまーと

あけましておめでとうございます

私が今年チャレンジしたいのは、『書道』です。字を上手に書けるようになるのと共に、精神統一により、心が穏やかになると期待しています。少しずつでも成果が出せたら良いと思っています。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

所長 岩永 智明



らくらく本舗りはびり屋

新年あけましておめでとうございます

本年もよろしくお願い申し上げます。私ごとですが、今年55歳を迎えます。30年程前には、55歳定年が主流だったと言われております。現在でもサラリーマンでは多くの企業が“戦力外”扱いが始まる年齢だそうです。ヒロ薬品では主戦力となって働けるので頑張ります！

管理者 伊藤 康彦



新たな発展の為に

2022年1月 有限会社ヒロ薬品 代表 古谷良子



新年のお祝いを申し上げますと共に、皆様にとって幸多い一年であります様心よりお祈り申し上げます。
この二年間の出来事では誠に多くの事に直面致しまして、様々な感情に揺さぶられました。
初めは正に対岸の火事の様子に他人事でしたが、その後あっという間に自分たちの身近に影響が及んで来ました。
その都度、対策に迷い、慌てふためき、時には当たり所のない怒りの感情が湧く事もありました。
考えられる対策、出来る限りの対策を行いながら、幸いにも大事に至らずに、また新しい一年を迎えさせて
いただく事が出来ました。本当に有難い事でございます。

医療と福祉を生業としているわたくし共のお仕事は、時には危険と隣り合わせに感じる事もありますが、飛び
交う噂や根拠のない不安を払しょくしながら、お客様の健康と日常生活のご支援を継続していく使命がある事
を忘れずに、まずは、自らの健康管理を第一にし、皆で励ましあいながら過ごして参りました。

そして、今回のパンデミックの体験によって、働き方の見直し、職場環境の見直し、コミュニケーションの取
り方について、試行錯誤しながら、色々な変化を作り出してきました。

『ピンチの時こそチャンスと捉える』という言葉は正に今回の体験で痛感いたしました。

出来ない理由、前に進みにくい理由は目の前に沢山ありました。しかし、物事を他の角度から見てみると、
『出来るかもしれない』という可能性も沢山見えてきたのも事実です。何よりもわたくし共のお仕事は停滞さ
せてはならないのですから、どんなことがあっても『出来る策を見つけ出す！』という強い信念を培うには良
い機会だったと思っています。

昨年9月には何十年もお世話になった店舗から移転し、これからの超高齢者社会に向けた調剤薬局として、そ
の姿と中身を思い切って整えました。どんな方々にも便利にご利用頂き、健康に関するサポートができる薬局、
生活の困りごとの解消に素早く対応し、住み慣れた地域で安心して暮らし続ける事が出来る。

それこそがわたくし共の会社の理念であり仕事の根本です。

地域が発展する為には、そこで暮らす方々が何よりも元気でいなければなりません。心も身体も元気な人々で
活気あふれる街りの為に、今年も一生懸命に励んで参ります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。感謝♥



知ろう栄養 延ばそう！健康寿命

「和食」と「おせち料理」について

ヒロ薬局介護サービス 管理栄養士 大西 由夏



「和食」は日本人の伝統的な食文化として、2013年に『無形文化遺産』に登録されました。

季節・旬を感じる和食は「一汁三菜」が基本です。お正月に食べる「おせち料理」の重箱も「一汁三菜」の豪
華バージョンになっています。

重箱の正式な段数は4段で「一の重」「二の重」「三の重」、最下段は死を連想する四は使わず「与の重」と
なり、詰めるものも段ごとに決まっています。一の重には「祝い肴」関東では「黒豆、数の子、ゴマメ」、関西
では「黒豆、数の子、ごぼう」と「口取り」のかまぼこ、きんとん、だて巻き、昆布巻き、寄せ物などが入ります。
「祝い肴」の三種が揃っていれば、おせちの形が整い、お正月を迎えることができるとされています。
二の重は、尾頭付き鯛や海老などの「焼き物」、三の重は、五色なますなどの「酢の物」、与の重は、煮しめ
などの「煮物」、これに主食のお餅と汁物が付きます。縁起物である「おせち」は、1年間で元気に過ごせ
ますように、働けますようにという願いを込めた黒豆、子孫繁栄を意味する数の子、めでタイの鯛、腰の曲
るほど長生きの海老など、様々な意味が込められています。年神様と食を共にし「今年1年も無病息災を
願って頑張ろう！」と、精神的な活力を養えるのも和食の奥深いところです。今年も「栄養・食」にまつわる
「お話」と「簡単レシピ」をご紹介します。本年も引き続き、よろしくお願い致します。



一の重
(祝い肴と口取り)



二の重
(焼き物)



三の重
(酢の物)



与の重
(煮物)

デイサービス
すまーと*川柳



今年もデイサービスすまーとからの川柳をご紹介します。
また、ご利用者の豊藤昇様から素敵な一句を頂きました。
ありがとうございます。

「寒風にデイサービスへ胸を張る」

編集後記: 明けましておめでとうございます。最初にウィズコロナという言葉聞いた時は
ピンときませんでしたが、現実にはコロナと共生する生活に変わってしまいました。一日も早く
「コロナ後」を実現できるように、私たちも引き続き感染防止に努めてまいります。今年も
「あっとほ〜むたいむす」をよろしくお願いいたします。 あっとほ〜む 事務 広瀬 幸子

有限会社 ヒロ薬品

江東区千田22-4 TEL 3645-5101

<http://www.hiroyaku.co.jp>

★ホームページに過去分が掲載されています